

6. 広報活動

6.1. 広報活動の概要

本機構のプログラムや活動について、本学の学生のみならず、国内外に広く発信しています。本機構の設置においては、ロゴデザインの制定・プレスリリースを実施し、新聞・雑誌への記事掲載を行いました。「設置記念シンポジウム」は、ハイブリッド形式で実施し、参加者の約1割は、海外からとなりました。また、本学および本機構のWebサイト・SNSでの情報発信、雑誌への記事掲載を通じて、継続的な広報活動を行っています。

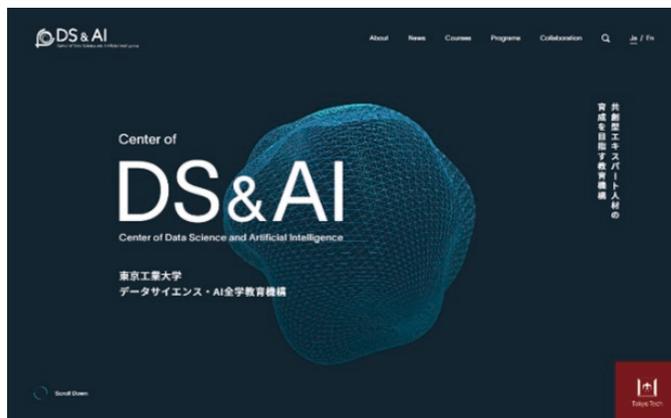
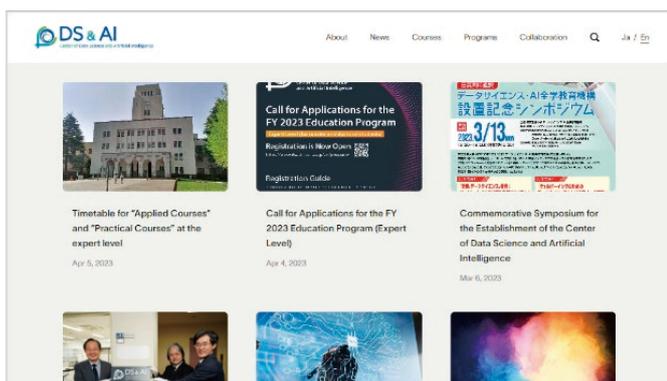
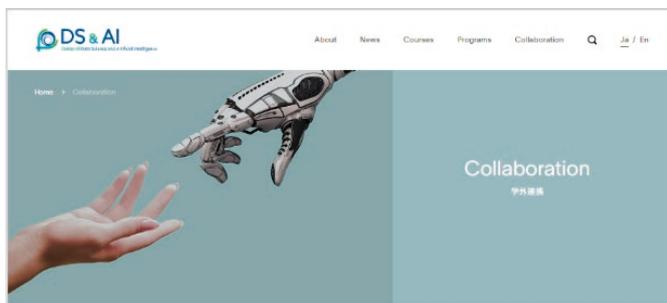
6.2. ロゴデザインの制定

本機構のロゴデザインは、機構設置に先立ち2022年9月に制定されました。このロゴデザインでは、「リテラシーレベル」「応用基礎レベル」「エキスパートレベル」の3つのレベルが3つの輪として表現されています。これらの輪は離れることなく、徐々に大きくなっており、体系的な教育を通してDS・AIを駆使する技術を着実に身に付けていく姿を表現しています。また、左下部はDS・AIを使って縦と横の様々な人々が交わり教えあうことを意味しており、これらを通して、共創型エキスパート人材が育ち、飛び立っていく姿がロゴに込められています。色合いについても、データを冷静に見る「青」と、若葉などの成長を意味する「緑」を組み合わせ、爽やかながら芯のあるものとなっています。



6.3. Webサイトの作成

本機構の設置に合わせ、2022年12月1日にWebサイトの公開を開始しました。本Webサイトは、PCやスマートフォンなど、様々な端末からアクセスされることが考慮されたレスポンシブデザインとなっており、本学のロイヤルブルーに基づいた落ち着いた色調にまとめられています。



このWebサイトは本機構の広報の根幹を成すものであり、日英両言語で様々な告知が展開されています。

6.4. その他各種広報

6.4.1. 機構設置に関する広報

本機構は2022年12月1日に設置され、下記の広報を実施しました。

- ・ 2022年12月1日 プレスリリース発信
- ・ 2022年12月1日 東京工業大学全学Webサイト「教育プログラム」掲載
- ・ 2022年12月1日 データサイエンス・AI全学教育機構Webサイト公開(日英併記)
- ・ 2022年12月13日 益一哉 学長、井村 順一 理事・副学長(教育担当)をお迎えしての看板掲揚式
- ・ 2023年1月9,16日 「文教ニュース 第2733・34合併号」記事掲載
- ・ 2023年1月18日 「文教速報」記事掲載
- ・ 2023年2月16日 「日刊工業新聞」記事掲載
- ・ 2023年4月1日 「蔵前ジャーナル 春号」記事掲載

6.4.2. 本機構に関する広報

本機構の活動について、下記の広報を実施しました。

- ・ 2023年3月13日「データサイエンス・AI全学教育機構 設置記念シンポジウム」開催
- ・ 2023年3月23日 受験生向け広報誌「TechTech」42号 特集記事「専門分野×データサイエンス・AIが生み出す無限の可能性」掲載
- ・ 2023年3月28日 教育プログラム修了認定オープンバッジ デザイン作成
- ・ 2023年3月28日 教育プログラム履修案内リーフレット作成
- ・ 随時 学生向け各種案内準備・学内告知(本学Slack、掲示板掲示等)



日刊工業新聞 2023年2月16日 朝刊25面



TechTech 42号 特集掲載



教育プログラム履修案内リーフレット

